

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	本人・家族、かかりつけ医等関係者の意見をカンファレンス議事録に記載する事が望まれる。	関係者の意見の記載を行なっていく	関係者が少ない(本人以外の意見はほとんど聞けない→ホームへの面会実績※)のでできるだけわかっている範囲で記載する	3ヶ月程度
2	35	年2回以上、夜間想定を含めた災害時訓練を実施し全職員が避難できる方法を身につけることが期待される。また備蓄に関する責任者を設置し、飲料水等災害時に必要なものを備蓄しておくことが望まれる	年2回以上の避難訓練の実施。備蓄に関しては置いておくスペースや経費のことも考慮して最低限のものを備蓄できるようにする	避難訓練は行いました(3/21に実施)。備蓄はレトルトの物などを購入し再利用出来る状態で行ないます。→昨年大雨で備蓄があっても停電や水が出ない状態になれば備蓄があっても食べれないことを経験	半月程度
3	8	パンフレット等の設置と共に職員が一定レベルの知識を習得できるよう、研修機会を設けることが望まれる	職員が後見人制度についての一定の理解ができるようになる	パンフレットの設置を行い、研修を行なうが後見人制度は間違った助言をすると後戻りできないので慎重に指導していきます→うかつな助言はトラブルになるのでホーム長やケアマネ以外は助言を控えるようにする	2ヶ月程度
4				※月に2,3回の家族 2件 ・月に1回(後見人) 4件 ・年に1回の家族 2件 ・不定期(年3回程度)の家族 1件 ・面会があると本人が不穏になる為来ない家族 2件 ・家族が縁切り及び天涯孤独 10件)	
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。